

給食だより



令和2年
6月号

毎月19日は食育の日

流山市立新川小学校

6月1日から学校が始まって、友達や先生にやっと会うことができましたね。そして、6月15日からいよいよ給食が始まります。在校生は久しぶり、1年生にとっては初めての給食です。

学校生活を元気に過ごすためにも、好き嫌いをしないで、朝・昼・夜と3回の食事をしっかり食べるようにしましょう。

給食のルールを守ろう！

<食べる前と食べた後は手洗いをしよう>

手洗いをすると、手についたウイルスを洗い流すことができます。きれいな手でご飯を食べることができるように、食べる前には、2回ていねいに手を洗いましょう。後片付けが終わったあとも、忘れないようにしましょう。



<食事のあいさつをしよう>

「いただきます」と「ごちそうさま」は、きちんと言いましょう。食材や料理を作ってくださった方や食べものに、「ありがとうの気持ち」をあらわす、大切なあいさつです。



<きれいに後片付けをしよう>

食べ終わったら、後片付けもしっかりしましょう。お皿はきれいにし、重ねて戻しましょう。残したものは、飛び散らないように気をつけて、きまりを守って、きちんと戻しましょう。



保護者の皆様へ

<給食当番用白衣について>

分散登校時は、各クラス職員2名で配膳を行います。通常登校開始日(6月29日)からは、給食当番の児童が配膳を行います。

給食当番の白衣、ぼうし、給食袋は、その週の当番に当たった児童が家庭に持ち帰りますので、洗濯をして翌週の月曜日(休日の場合は翌日)に持たせてください。お手数ですが、アイロンがけもお願いします。また、ほころびやゴムの伸びなど、お気づきになりましたら、できる範囲で繕っていただけますと助かります。ボタンの紛失、大きな破れ等については担任にお知らせください。



<給食の停止および再開について>

病気や家庭の事情などで連続して5日以上欠席される場合は、流山市学校給食停止届が必要になりますので、担任までお知らせください。申請日から数えて4日後から給食停止とします。

また、再開される場合は、流山市学校給食再開届が必要になりますので、担任までお知らせください。

給食室の紹介

新川小学校では、約410食の給食を、調理員さんが心をこめて作っています。温かいものは温かく、冷たいものは冷たく提供するように心がけています。

地産地消の取り組みとしては、献立や季節によって、流山市で採れた野菜を使います。また、年間を通して、流山産のお米、小松菜、青ねぎを使っています。

<給食室のメンバーです>

◎栄養士 小林久美子

◎調理員 高山牧子・荒井美和子・山下留美子
柳瀬公世・足立ゆかり・梅津陽子



以上7名が、新川小学校の給食を作ります。給食室一丸となって、おいしく安全な給食を作りたいと思います。よろしくお願いします。